

ご当地検定の経済版

考えながら学ぶ「奈良県の経済100選」解答・解説

*問題は2007年3月号に掲載しています。

「奈良県の経済100選」解答

Q-1	イ	Q-17①	イ	Q-32②	ウ	Q-54	イ
Q-2	ア	Q-17②	イ	Q-33	イ	Q-55	ウ
Q-3①	ウ	Q-18①	エ	Q-34	イ	Q-56	ウ
Q-3②	ア	Q-18②	ウ	Q-35	イ	Q-57①	イ
Q-3③	ア	Q-19	ウ	Q-36	ウ	Q-57②	イ
Q-4	ウ	Q-20	イ	Q-37	イ	Q-58	エ
Q-5	ア	Q-21	イ	Q-38	ア	Q-59	ウ
Q-6①	エ	Q-22	ア	Q-39	エ	Q-60	イ
Q-6②	ウ	Q-23①	ア	Q-40	イ	Q-61	イ
Q-7①	イ	Q-23②	イ	Q-41	イ	Q-62	ア
Q-7②	ア	Q-24①	ウ	Q-42	ウ	Q-63	ウ
Q-8①	ア	Q-24②	エ	Q-43	ア	Q-64	イ
Q-8②	エ	Q-25①	イ	Q-44	ウ	Q-65	ア
Q-8③	ウ	Q-25②	ウ	Q-45	イ	Q-66①	イ
Q-9①	イ	Q-26	ア	Q-46①	ア	Q-66②	ア
Q-9②	イ	Q-27①	ウ	Q-46②	エ	Q-66③	イ
Q-10	ウ	Q-27②	ア	Q-47	ア	Q-67	エ
Q-11①	イ	Q-28①	ウ	Q-48	ア	Q-68①	イ
Q-11②	エ	Q-28②	イ	Q-49	ウ	Q-68②	イ
Q-12	ウ	Q-29	ア	Q-50①	エ	Q-69	エ
Q-13	イ	Q-30①	イ	Q-50②	ア	Q-70	ウ
Q-14①	ウ	Q-30②	エ	Q-51	エ	Q-71①	ア
Q-14②	イ	Q-30③	イ	Q-52	エ	Q-71②	ア
Q-15	イ	Q-31	ウ	Q-53①	イ	Q-72①	ウ
Q-16	イ	Q-32①	イ	Q-53②	ウ	Q-72②	イ

【解説】採点結果はいかがでしたでしょうか。自分の感覚と違うと思われる設問（思い違いや誤解していたこと）については、なぜ奈良県の実態とご自身の感覚とのズレが起こっているのか、検証・確認されることをお勧めします。以下に、簡単な解説およびデータを記載していますので参考にしてください。

Q-4. 合併した4市町村の白地図で、ア) 宇陀市、イ) 奈良市（設問は90度右回転したもの）、ウ) 五條市、エ) 葛城市となっている。

Q-10. 人口増加があったのは3市3町で、香芝市（11.8%）、広陵町（4.3%）、上牧町（3.9%）、生駒市（0.8%）、田原本町（0.3%）、葛城市（0.1%）となっている。

Q-17. 奈良県の2005年の15歳以上人口1,222,230人の労働力状態をみると、労働力人口は679,555人で、2000年に比べ10,101人、1.5%減少。男性は407,891人、女性は271,664人で、2000年に比べ男性は4.3%減少、女性は3.1%増加。

Q-20. 県内に在住する外国人は8,848人で、そのうち就業者は4,502人である。

Q-23. 転出超過割合を高い順にみると、長崎県（-0.56）、青森県（-0.50）、岩手県（-0.43）、秋田県（-0.42）に次いで、奈良県（-0.35）は全国第5位の人口流出県である（山形県と和歌山県も5位）。

Q-38. アは奈良県、イは滋賀県、ウは京都府。

Q-44. 奈良県の2005年観光入込客数は34,290,300人で、東京ディズニーリゾートとUSJの2005年度の年間来場者数の合計は33,080,000人。

Q-45. 期間中1日当たり来場者数の多い順
③なら^{とうかえ}燈花会 > ①愛・地球博 > ②東京ディズニーリゾート
(78,000人) > (75,310人) > (67,852人)

*①（2005年5月5日～同9日）、②（2005年度の365日間）、③（2006年8月6日～15日：8日は中止）

Q-46. 対象：従業者数10人以上のホテル、旅館・簡易宿所

①宿泊施設所在地別の延べ宿泊者数

宿泊施設所在地	延べ宿泊者数	シェア
全 国 計	77,601,770	100.00
三 重 県	1,168,190	1.51
滋 賀 県	677,950	0.87
京 都 府	2,219,450	2.86
大 阪 府	3,755,090	4.84
兵 庫 県	2,271,640	2.93
奈 良 県	343,180	0.44
和 歌 山 県	848,540	1.09

*資料：国土交通省「宿泊旅行統計調査第二次予備調査」

②居住地別延べ宿泊者数

順位	居住地	延べ宿泊者数	シェア	同累計
	全 体	74,529	100.00	100.00
1	東 京 都	14,761	19.81	19.81
2	奈 良 県	12,991	17.43	37.24
3	国 外	7,843	10.52	47.76
4	大 阪 府	5,698	7.65	55.41
5	神 奈 川 県	4,030	5.41	60.81

*資料：国土交通省「宿泊旅行統計調査第二次予備調査」

Q-47. 都道府県により観光入込客数の推計方法が異なり、他府県と規模の大小を比較することは適切ではないため、本設問では指数の推移で増減の傾向を比較した。1993年の水準を100として府県別観光地入込客数の推移を見ると、京都府124.1、滋賀県114.9、兵庫県112.2、和歌山県110.5、大阪府109.4、三重県101.5となっているが、奈良県は89.4と1993年の水準を約10ポイント下回っている。

Q-48. 奈良県内主要地域別の観光入込客数の増減状況

地域名	1988年	2005年	増減数	増減率
斑 鳩	2,726	667	-2,059	-75.5
橿 原	5,015	3,788	-1,227	-24.5
奈 良	16,306	13,050	-3,256	-20.0
生 駒	3,577	1,883	-1,694	-47.4
曾 爾	208	900	692	332.7
室生・長谷	1,210	1,498	288	23.8
大峰山北部	393	764	371	94.4
信 貴	1,169	1,143	-26	-2.2
明 日 香	1,074	669	-405	-37.7
金剛・葛城	779	767	-12	-1.5
吉 野 山	719	1,178	459	63.8
矢 田	834	577	-257	-30.8
そ の 他	6,935	7,406	471	6.8
計	40,945	34,290	-6,655	-16.3

*奈良の1988年・2005年の数値は「月ヶ瀬」を含む。

*資料：奈良県統計協会「奈良県統計年鑑」
奈良県「奈良県観光客動態調査報告書」

Q-49. 月別観光入込客数は、全国的には年間で8月か11月が最大であることが多いが、奈良県では1月が最も多い。2003年1月の観光入込客数を府県別に見ると、奈良県は約517万人、京都府は397万人、滋賀県370万人、三重県494万人となっている。

Q-52. 2004年・小売業の現状【人口1万人当たり】

	事業所数	従業者数	年間商品販売額	売場面積
全 国	96.9	607.6	10,432.2	11,281.5
奈 良 県	88.2	573.4	8,743.3	10,896.0
奈良県順位	42位	44位	45位	40位

*資料：事業所数・従業者数等は「2004年商業統計調査」(経済産業省)
・事業所数、従業者数、売場面積は、6月1日現在
・年間商品販売額は、前年の4月1日からの1年間の販売額は「2005年国勢調査」(総務省)

Q-53. 総務省「2000年国勢調査」によると、性別・年代別の県外就業率は、男性25～29歳が33.5%、男性50～54歳が44.7%、女性25～29歳が36.7%。

Q-56. 市町村の実質収支赤字団体(普通会計決算)の26団体に、奈良県は大和高田市、大和郡山市、桜井市、御所市、平群町、高取町、上牧町の7団体が含まれている。

Q-57. 個人住民税・法人二税等の人口1人当たり税収額の指数(全国平均を100とした場合、2004年度)

	地方税収計	個人住民税	法人二税	地方消費税(清算後)
大 阪 府	110.9	100.7	129.0	108.2
滋 賀 県	94.5	89.9	94.2	90.1
奈 良 県	75.5	103.9	48.2	76.0
兵 庫 県	93.2	101.9	69.3	91.3
和 歌 山 県	75.3	71.1	60.7	86.8
京 都 府	92.0	97.2	75.5	107.2

*資料：総務省自治税務局「平成18年度地方税に関する参考統計数資料」

地域経済に関する統計データ等の見方について

基本は「比較」することです。過去、他府県、統計データ間など、また人口あたり・面積あたりなど、様々な観点から比較することで真実が見えてきます。県内の過去データと比較するだけでは、傾向を把握できても、相対的な水準はわかりません。また、過去から数値が改善していても、全国的な傾向より劣っている(遅れている)場合もありますので注意が必要です。

(島田 清彦)